

## 高齢者フレイル等予防推進事業の実施について (高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施)

### 1 事業概要

本市では、介護予防の取組として、「吹田市民はつらつ元気大作戦」の名称で、いきいき百歳体操等をツールとした住民主体の介護予防活動支援事業等を進めているところです。

健康寿命の延伸を図り、持続可能な介護保険制度等の構築を目指して、効果的に介護予防を進めるためには、「フレイル」<sup>※1</sup>状態にある高齢者等を早期に把握し、適切な介入により、要介護状態になるのを防ぐことが重要です。

具体的には高齢者の医療・介護等の情報の一括把握により地域の健康課題を整理、分析し、保健事業と介護予防を一体的に実施することで、より大きな効果が期待できます。

今回、国のモデル事業である「高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進」のインセンティブ（補助金 10/10）を活用し、介護予防との一体的な実施に取り組むことで、総合的なフレイル予防を進めます。（当該モデル事業では、国からの補助金が一旦、後期高齢者医療広域連合に入り、同広域連合から委託を受けて、市が業務を実施することとなります。）

※1 「フレイル」とは、年齢とともに心身の活力（筋力や認知機能など）が低下して、要介護状態に近づくこと。対策をとれば、健康な状態に戻ることも可能。

### 2 実施内容

- (1) 医療・介護情報等の一体的な分析、データ活用等：健康課題、要介護の要因分析等
- (2) スクリーニングツール等の開発：低栄養へのアプローチ
- (3) 管理栄養士等による保健指導：通いの場などを利用した相談・指導

### 3 令和元年度の予算額（合計 3,994千円）

- (1) レセプトデータ提供等手数料 1,150千円
- (2) スクリーニングツール等の開発、情報・データ分析の委託料 1,800千円  
(大阪大学との共同研究に係る委託料)
- (3) 管理栄養士等による保健指導 1,012千円（主に訪問・面接指導等委託料）
- (4) 報告会等（厚生労働省主催）参加旅費 32千円

### 4 今後のスケジュール（予定）

- |      |          |                              |
|------|----------|------------------------------|
| 令和元年 | 8月       | 国の補助金申請、大阪大学等関係機関との契約        |
| 令和元年 | 8月～12月   | スクリーニングツール等の開発、情報・データ分析、課題整理 |
| 令和元年 | 11月～翌年3月 | 管理栄養士等による保健指導、令和2年度も実施予定     |

## 5 その他

- 国（厚生労働省）では、高齢者の保健事業に関し、
- ア 医療保険制度間（国民健康保険・後期高齢者医療）
- イ 医療保険・介護保険制度間（保健事業・介護予防事業）

において、それぞれの観点からの一体的な実施を推進するため有識者検討会を開催し、報告書が取りまとめられています。

その報告書を踏まえ、医療保険制度の改正法案が国会に提出されるとともに、制度改正（令和2年（2020年）4月施行）に先立ち、令和元年度（2019年度）予算において、一体的実施に係るモデル事業予算（6.1億円）を盛り込んでいます。

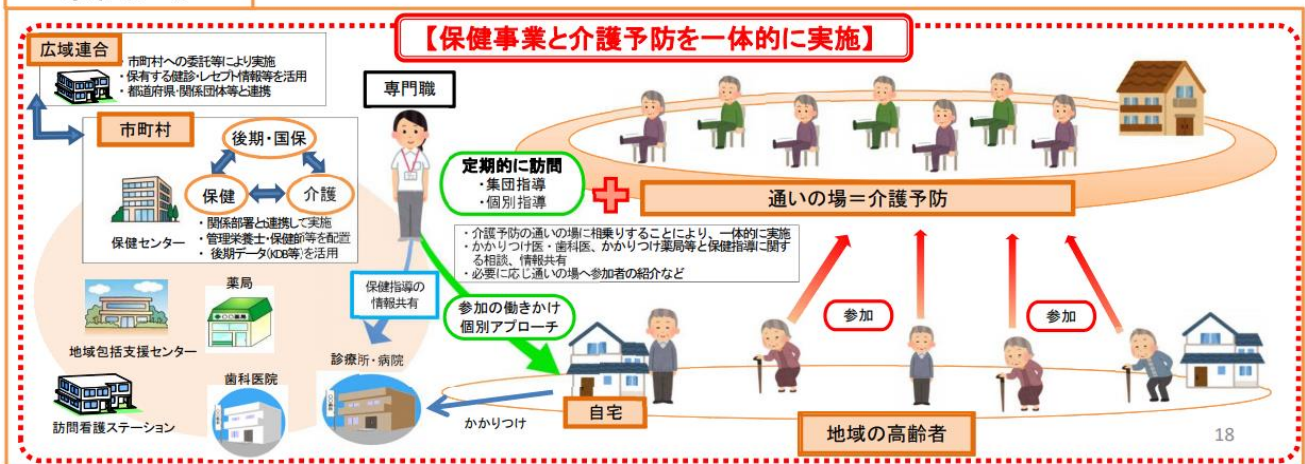
### 高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進 （介護予防との一体的な実施の先行的取組）

平成31年度予算案 6.1億円  
（平成30年度予算額：3.6億円）

#### 概要

- 低栄養、筋量低下等による心身機能の低下の予防、生活習慣病等の重症化予防のため、高齢者の特性を踏まえた保健指導等を実施。
  - 後期高齢者医療広域連合において、市町村への委託等を通じ、地域の実情に応じて、地域包括支援センター、保健センター、訪問看護ステーション、薬局等を活用し、課題に応じた専門職（管理栄養士、歯科衛生士、薬剤師、保健師等）が、対応の必要性が高い後期高齢者に対して相談や訪問指導等を実施。
    - 〔例〕 ・低栄養、過体重に対する栄養相談・指導 ・摂食等の口腔機能低下に関する相談・指導
    - ・外出困難者への訪問歯科健診 ・複数受診等により服用する薬が多い場合における服薬相談・指導 等
  - 高齢者の通いの場を中心とした介護予防と上記保健事業の市町村における一体的な実施を先行的に取り組む。
- ※ 経済財政運営と改革の基本方針2018  
高齢者の通いの場を中心とした介護予防・フレイル対策や生活習慣病の疾病予防・重症化予防、就労・社会参加支援を都道府県と連携しつつ市町村が一体的に実施する仕組みを検討するとともに、インセンティブを活用することにより、健康寿命の地域間格差を解消することを目指す。

#### 事業イメージ



【厚生労働省作成資料（抜粋）】